

## 働き盛りのビジネスマンに送る！中経出版 6月30日発売「20代で身につけたい 質問力」

株式会社ラーニングデザインセンター 代表取締役 清宮普美代

「チーム脳のつくり方」・「対話流」から約2年ぶり、待望の清宮普美代4冊目の書籍が発売決定しました！あらゆるコミュニケーションにおいて重要な「質問」について、短いセンテンスでわかりやすく解説！

20～30代の働き盛りのビジネスマンをメインターゲットとして誰にでも読みやすく、様々なシーンに活かしやすい「質問力」UPのエッセンスがたっぷり詰まった1冊です。これを読めば、会社も恋愛も怖くない！！

＜本書の内容をご紹介/一部抜粋＞

- ★グーグルではなく人に聞こう！検索サイトでは気づきは生まれにくい。
  - ★肯定的なニュアンスの未来に焦点を当てた「学習する質問」でポジティブな関係を築ける。
  - ★沈黙を恐れてはいけぬ。質問後の沈黙も重要な時間である。
  - ★ロジカルシンキングでは問題解決はできない。
- 今の時代にマッチした問題解決手法はシステムシンキング的アプローチである。
- ★「解決策」ではなく「問題」を共有することでメンバー間での問題の本質を深めていく。
  - ★「感情」が閉塞した会議を活性化する。
  - ★当たり前という思い込みを覆す「バカげた質問」が画期的なアイデアや解決策を生む。
  - ★人を動かしたければ、自分の頭を使うのではなく、人の頭を使うようにしよう。

[著者プロフィール] 清宮 普美代(せいみや ふみよ)

株式会社ラーニングデザインセンター代表取締役

NPO法人アクションラーニング協会 代表

WIAL公認マスターALコーチ

東京女子大学文理学部心理学科卒業後、株式会社毎日コミュニケーションズ入社。Web就職情報(現:マイナビ)などの新規事業の立ち上げや人事業務の調査など数々のプロジェクトに責任者として携わる。15年の勤務を経て、渡米。ジョージワシントン大学大学院にて、経営課題を共有化し解決しながら、リーダーと自律型チームを育成する開発手法「アクションラーニング」と出会い、研究を進め、人材開発修士号を取得。

2001年に帰国後、外資系金融機関にて人事責任者、社長室長を経て、2003年4月に株式会社ラーニングデザインセンターを設立。トヨタ自動車・NEC・富士ゼロックス・麒麟ビールなど様々な企業への導入実績がある。また、国内唯一のアクションラーニング(AL) コーチ認定機関、NPO法人日本アクションラーニング協会を設立。代表を務める。2011年1月現在まで、約400名のALコーチを輩出している。

現在は、ALコーチ、シニアALコーチの育成や企業導入に対するコンサルティング、講師、講演など多数で活躍。2010年1月、全世界で9人しかいない、日本人としては初めての世界アクションラーニング機構(WIAL) 認定マスターアクションラーニングコーチに就任。翻訳著書に『実践アクションラーニング入門』マイケルJ・マーコード著。著書に『質問会議』『チーム脳のつくり方』『対話流』。



報道関係者の皆様におかれましては、記事・書評コーナーでのご紹介をご検討下さい。

著書 清宮普美代の取材対応も可能ですので、是非下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先:株式会社ラーニングデザインセンター 広報担当 藤田 107-0062 東京都港区南青山2-24-15 青山タワービル14F  
TEL:03-5413-6186 FAX:03-5413-6187 info@ldcj.com